

飯綱庁舎の展示

インフォメーション **information**

変えました!

飯綱庁舎エントランスの新しい展示  
～すっきり、わかりやすく、楽しめるように～

❁ 展示をわかりやすくするために

展示は、これまで自然環境部の研究成果（学会発表ポスターや収集資料等）を中心に構成してきましたが、「難しすぎる」「展示の意図がわかりにくい」などの声をいただいていた。

そのために、令和元年12月に研究所スタッフによる「展示内容検討プロジェクトチーム」による見直しを進めています。

現在、テーマを「**信州の生物多様性と気候変動**」とし、【Why：なぜ守る?】【What：何を守る?】【How：どうやって守る?】というストーリーとして改訂中です。

❁ ご意見・ご感想をお待ちしています

一度、足をお運びいただきご覧ください。「こんなことを知りたい」「これはわかりづらい」「これはわかりやすい」といった皆様からの御意見をもとにさらに改善するつもりです。

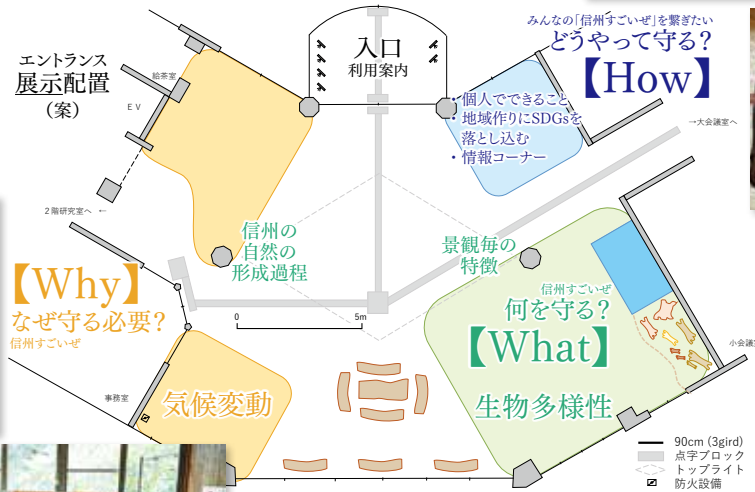
★自由にご利用ください★

飯綱庁舎エントランスは、年末年始を除く平日の8:30～17:00は一般に無料で公開しています。どなたでも展示等を見たり、文献を調べたり、会議室を利用させていただくことができます\*。

\*現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県内の感染状況に応じて人数制限などの一定の制約をさせていただく場合があります。来庁される際には、事前にお問合わせください。



飯綱庁舎エントランス(平面図)



◆地球温暖化の現状を知るための重要な文書「気候変動に関する政府間パネル (IPCC)」の第6次評価報告書(8月9日公表)。近年の温暖化が人間の影響であることは疑う余地がない、と警鐘を鳴らしています。◆山岳の降雪量が温暖化でどうなるか。川瀬さんに書いていただきました。◆「国際自然保護連合 IUCN」の総会がフランス

で9月に、また、10月には中国で生物多様性条約第15回締約国会議が開催されます。◆世界は動いています。私たちの小さな取組も、一歩一歩が大切だと、白馬村での活動は教えてくれます。◆Covid-19の収束までもう少しばかり頑張りましょう。◆読後感想お寄せください。

(編集担当：渡辺・浜田・森・陸)

編集後記

